

2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN 松本大会

VC長野トライデンツ V1リーグ最終戦を勝利で飾れず 入れ替え戦へ

【松本協会理事長 吉川 豊】

男子 2019-2020 V.LEAGUE Division1 の最終節が 2 月 15 日（土）、16 日（日）に松本市総合体育館にて行われました。

この日、松本に集結したのは、ホームの VC 長野トライデンツを除いて、ウルフドックス名古屋と東レアローズ・サントリーサンバースの 3 チーム。名古屋には、長野市出身の傳田亮太選手（創造学園（現 松本国際）高校出身）が所属。ミドルブロッカーとして、両日とも速攻やブロックに大活躍を見せました。又、東レには、同じく長野市出身の峯村 雄大選手（長野日大高校出身）が所属。こちらは、各セットの後半に途中出場し、サーブを武器に活躍しました。

さて 15 日の第 2 試合、VC 長野は名古屋と対戦しました。第 1 セットは、大接戦を繰り広げたものの 31-33 で落



とし、残念ながらその流れを変えられずにセットカウント 0-3 で敗れました。

尚、この試合は abn 長野朝日放送がテレビ中継（放映は 16 日）を行い、北京オリンピック全日本代表監督だった植田辰哉氏の解説が話題を呼びました。

16 日の第 2 試合、V1 リーグ残留がかかった VC 長野はサントリーと対戦しました。接戦の末、第 1 セットを 25-20 で先取して幸先よくスタートしたものの、サーブレシーブを乱されてその勢いを続けることができず、以降のセットを連続で落としてセットカウント 1-3 で敗れました。

この結果、VC 長野は 3 勝 24 敗で全体の 10 位、ポイント 9 の最下位で終えることとなりました。入れ替え戦は 3 月 14 日（土）、15 日（日）に日本製鉄堺体育館で行われます。現在、長野県のスポーツチームを俯瞰すると、日本のトップリーグで活躍しているのはバレーボールの VC 長野しかありません。是が非でもこの戦いに勝利し、来シーズンも V1 リーグで奮闘することを期待したいと存じます。

尚、松本市総合体育館にはたくさんの観客の皆様へ駆けつけて頂き、熱いご声援を頂戴致しました。この場をお借りして御礼申し上げます。



2019 年度 JVA 第 2 回加盟団体代表委員総会開催される

【専務理事 村上里志】

2 月 26 日（水）新宿エステック情報ビルにおいて、JVA 加盟団体代表委員総会が開催され、嶋岡会長はじめ各担当役員より 2020 年度の基本方針・事業計画・予算の各案が説明され、それぞれについて意見集約がされました。

概要は、最大のイベントである東京オリンピックは何としても成功させなければならない。女子はメダル獲得、男子はベスト 4 以上を目標としているので全力でサポートしていく。但し、オリンピックは直接的な収益に繋がらない。加えて来年度は国際大会などの収益事業が少ないことから、予算は収入支出ともに減額予算編成となる。強化事業に最大限配慮したうえで、その他の経費は前年比 5% 削減を見込む。また、収支は 2.8 億円弱の赤字を見込むが、今後も黒字化に向け堅実に取り組んでいくとのことでした。

その他、MR S担当役員より、個人登録料の消費税分の値上げを検討していきたいが、登録者のメリット創出も併せて2020年度の中で考えていきたいとの説明がありました。

会議終了後、「グットコーチングの実践と普及を目指して」と題して、法政大学「山田 快」准教授によるセミナーがあり、「何故パワーハラスメントは起きるのか」について、掘り下げた分析とケーススタディーを交えての興味深いお話を聞くことができました。これについては、コーチ1公認指導者養成講習会などでフィードバックしたいと思っております。

第20回北信越高等学校新人バレーボール大会

男女とも福井工大福井に屈して準優勝に終わる

【県高体連専門委員長 宮坂俊樹】

2月7日（金）から富山県黒部市に於いて、標記大会が開催され本県からは先月の県新人戦を勝ち抜いた男女各4校が出場しました。年々北信越のレベルが上がっている中、男女とも激戦が予想される大会となりました。

男子は、県大会では悔しい準優勝に終わった松本国際高校が順調に勝ち上がり、決勝で福井工大福井と対戦しました。第1セットは勢いに乗る松本国際が競り合いを制して先取したものの、地力に勝る福井に第2、第3セットと連取され、松本国際は準優勝となりました。

女子は、一回戦より安定感のある守りからのコンビバレーで都市大塩尻が決勝戦まで駒を進めました。男子決勝同様、福井工大福井との決勝戦は前半の競り合いから福井が抜け出して第1セットを先取。都市大は第2セットもその勢いを止めることができず、男女共に福井工大福井が優勝という結果になってしまいました。

6月の高校総体に向け、各チームとも課題が残る結果となりました。出場できなかったチームも含め、インターハイに向けて更なる強化を期待するものです。

今シーズンを振り返って ～ 長野ガロンス

【長野 GaRons GM 篠崎 寛】

3月1日（日）のV.LEAGUE Division2 MEN 須坂大会（中止）をもちまして、長野ガロンスの今季全試合を終了しました。

今シーズンはV2昇格後、2年目のチャレンジの年として、上位に食い込むべく準備を進めてきました。しかし、リーグ開幕間際に元選手の雇用先での不祥事が発覚し、一気に急ブレーキがかかった状態となってしまいました。問題発覚後、ホームタウンでチーム立ち上げ時にお世話になった方々が深々と頭を下げている姿は耐え難いものでした。メンバーの心のケア、今シーズンをどう戦うのか、解散するべきなのか、様々な考えが頭をよぎりましたが、須坂市長をはじめ協賛スポンサーの皆様に叱咤激励のお言葉を頂き、ただがむしやりに走り続けたシーズンとなりました。

結果を出すことが出来なかったシーズンとなってしまいましたが、今回多くの人に支えられていることを再確認することが出来たシーズンでもありました。バレーボールの枠を超えて、他の競技団体、メディアの方々、そして地元の皆様に、本当に応援して頂いていることを、これ程感じながら戦ったシーズンは今までに無かったと思います。また、ホームゲーム開催にあたり、ご尽力頂いた北信バレーボール連盟の皆様、ゲームコーディネーターをお引き受けくださった牧 晃正様には心より感謝申し上げます。台風19号の影響、コロナウイルス感染対策の問題など、様々な問題を一つ一つ解決し、企画を実行する方々の力強さを改めて感じ、チーム長野の力強さを感じました。



今シーズンを最後にチームから離れるメンバーがいます。彼らは、事件後チームから離れてしまった選手・スタッフが多い中、気持ちを強く持ち責任をもって支えてくれた選手達です。Vリーグチームの継続に、未来の若者の夢のために、逆境と正面から向き合い、立ち向かってくれました。心から感謝すると共に、新たな舞台での活躍を期待するものです。

長野ガロンズはRESTARTします。形骸化しつつあった意識、習慣を払拭し、初心に戻って地域と共に再び歩けるよう精進して参ります。重ね重ねになりますが、今季リーグの運営に多大なるご協力を頂きましたホームタウンの皆様、バレーボール協会関係者の皆様に心より感謝を申し上げ、ご報告とさせていただきます。

モルテン杯 第14回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会 長野県予選会

男女とも大町クラブに続いて北信越の頂点に挑戦するチームが決定！

【県クラブ連盟理事長 桑原康秀】

2月2日（日）に駒ヶ根市赤穂中学校校体育館において標記大会が開催されました。

この大会は、北信越クラブバレーボール連盟が9人制クラブチーム強化のため開催する北信越大会の県予選会として本年度14回目を迎えました。

男子2チーム、女子3チームの申し込みがありましたが、北信越大会へは各県より男女3チームが出場できることから、県予選会出場チームは自動的に北信越大会への出場が決まりました。



男子は、地力に勝る「OKAYA」が粘る「亀龍会」を引き離し、セットカウント2-0で勝って優勝しました。

女子は3チームのリーグ戦を行い、優勝「Lien」（2勝）、準優勝「TMVC」（1勝1敗）、第3位「浅間南麓こもろ医療センター」（2敗）という結果でしたが、どの試合も接戦で熱い戦いでした。

地元の駒ヶ根クラブは人数が揃わず大会に参加できなかったにもかかわらず、北林クラブ連盟副会長始め駒ヶ根クラブの皆さんには朝早くの会場準備から片付けまでご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

北信越大会は3月21日（土）・22日（日）に石川県小松市で開催されます。大町クラブ男女は昨年の北信越大会で優勝しているため、予選免除で北信越大会に出場しますので、長野県からは男子3チーム、女子4チームが出場します。男女ともに昨年に引き続き北信越の頂点を目指して頑張っていたきたいと思います。



長野県競技力向上対策本部事業(活動拠点構築事業)

Vリーグのチームを招いてバレーボール教室を開催！

【専務理事 村上里志】

2月24日（祝）大町市自然公園総合体育館において、VリーグのVC長野トライデンツとルートインホテルズブリリアントアリーズを迎えて、バレーボール教室が開催されました。本事業は長野県競技力向上対策本部事業におけるスポーツ活動拠点構築事業として、大町スポーツクラブが指定され、同クラブの主催により開催されたものです。

午前中は指導者講習会として、VC長野：アーマツ・マサジェディ監督の講義に45名の指導者が参加。同監督には自身の体験を交え、指導論・トレーニング論を熱く語っていただきました。興味深い内容に誰一人眠りをすることなく、大変有意義なお話を伺うことが出来ました。

午後はVC長野の選手とルートインの選手・スタッフも加わり、小学生から一般まで約120名が参加。各カテゴリーに4コートに分かれて実技指導が行われました。

前半は基本練習、後半はV C長野とルートインの選手も加わりミニゲームで汗を流しながら、参加者はゲームの中でVリーガーから直接指導・助言を受けていました。教室終了後も両チームの選手・スタッフが参加者から質問攻めに合うなど、興奮冷めやらぬ状態がしばらく続き、成功裏に終了しました。

本事業は、2027 長野国民スポーツ大会開催を見据え、地域のスポーツ活動拠点を支援し、競技の普及と強化、並びに指導者・競技役員の排出などの拠点構築に繋げようとするものです。今後も積極的なスポーツ活動をしている地域・クラブを指定して、継続的に支援がなされていきます。



強化委員会を開催 ～ 2027 長野国民スポーツ大会に向けて

【県強化委員長 鏡味照明】

2月15日（土）に、松本市総合体育館にて令和元年度の強化委員会を実施しました。新体制になって初めて委員が顔を合わせる会議でしたが、村上専務理事に同席していただき各カテゴリーの現状や課題、今後の方向性などを協議しました。

特に今後のバレーボールの普及・強化の第一歩となる小学校世代（令和2年度小3～小5の児童は2027 長野国民スポーツ大会少年の部の中心世代）へのアプローチ方法や、それに続く中学校世代の環境の充実を図ること。それが今後の長野県バレー界を支える原動力となること。またビーチバレーでは、選手の育成・指導者養成・練習環境整備など、トータル的に対応することが急務であることなど、様々な思いや意見が出され、熱く議論されました。

またこの日は、国内最高リーグのV1リーグを会議の合間に観戦してもらうことも目的としました。地元チームのV C長野トライデンツの頑張りや、WD名古屋：伝田選手（創造学園・現松本国際高校卒）や東レアローズ：峯村選手（長野日大高校卒）などの長野県出身選手の活躍を見ながら、このステージで多くの長野県選手がプレーする姿を思い浮かべて今後の励みにしていただけたらと思いました。

競技委員会を開催 ～ 来年度はミカサが新型ボールに

【県競技委員会主事 山崎 智】

2月1日（土）松本市において、「令和元年度第2回競技委員会」を参加者14名により開催し、本年度の競技会の反省、令和2年度の競技委員会事業計画案、競技日程等の協議を行いました。

本年度は台風19号により、10月20日に北信で開催予定の「全日本高校選手権大会第1ラウンド」を急遽、中南信に会場を移して実施しました。このような状況を通して、緊急時の状況把握や情報伝達、危機管理等についての重要性を再確認しました。なお、紙面をお借りして、被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げますとともに、会場変更にご協力いただいた皆様に御礼を申し上げます。



本年度から競技会開催の際、参加チームへの連絡方法として従来郵送していました組合表や開催地から連絡事項について、すべてMRSシステムよりメール配信とし、問題なく行うことができましたので、来年度もMRSの活用を図ることとしております。

又、令和2年度から新型ミカサボール（5号ボールはV300W）を使用することになります。ミカサ、モルテンのボール使用割当につきましては従来どおり、偶数年（令和2年度）は男子：ミカサ、女子：モルテン、奇数年（令和3年度）は男子：モルテン、女子：ミカサです。

総務員会を開催 ～ 来年度は財務体質の改善を！

【県総務委員長 赤間善浩】

2月1日（土）に総務委員会を松本市で開催しました。村上専務理事にも出席を頂き、主に次の2点について協議を行いました。

1. 県協会の財務体質改善
2. MRSシステムの周知と登録の推進

令和2年度は、これらの具体的な取り組みを行っていきたいと考えております。協会員および加盟団体の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの大会・イベント・会議等が中止となっておりますので、下記の「3月のスケジュール」をご確認ください。

尚、3月14日（土）の当協会の理事会・加盟団体代表委員総会は、万全の対策を施したうえで実施する予定であります。

2 月 試 合 結 果

- ☆ モルテン杯第14回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会長野県予選会
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R2.2.2molten_9culb.pdf
- ☆ 第20回北信越高等学校新人バレーボール大会
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R2.2.9hokusinetu_koko_sinjin.pdf
- ☆ 2019-20 V.LEAGUE Division 1 MEN (2/15～16 VC長野)
<https://www.vleague.jp/form/a/25300>
<https://www.vleague.jp/form/a/25304>

3 月 ス ケ ジ ュ ー ル

2/29(土)～3/1(日)	2019-20 V.LEAGUE Division 2 MEN (GaRons)	中止・リーグ打ち切り	(須坂市)
2/29(土)～3/1(日)	日本バレーボール協会 全国指導普及委員長・加盟連盟指導普及委員長会議・研修会	中止	(大阪府)
3/1(日)	第14回長野米カップ長野県小学生バレーボール大会	中止	(上田市)
3/7(土)	正・副会長、専務・常務理事、委員長会議	中止	(塩尻市)
3/8(日)	長野県13地区対抗6人制バレーボール選手権大会(U12)	中止	(伊那市)
3/14(土)	長野県バレーボール協会 第88回理事会・第18回代表委員総会		(塩尻市)
3/14(土)～15(日)	2019-20 V.CHALLENGE MATCH (VC長野 VS ヴォレアス)	無観客試合	(大阪府)
3/17(火)～18(水)	日本スポーツ協会 加盟団体経営フォーラム	中止	(東京都)

3/20(金)～21(土)	菅公学生服杯 第18回北信越中学新人バレーボール優勝大会	中止	(富山県)
3/21(土)～22(日)	日本バレーボール協会 全国6・9人制審判講習会	中止	(東京都) (大阪府)
3/21(土)～22(日)	モルテン杯第14回北信越クラブバレーボール9人制選手権大会	中止	(石川県)
3/25(水)	長野県スポーツ協会 令和元年度第4回総務専門委員会		(長野市)
3/25(水)	長野県スポーツ協会 令和元年度長野県スポーツ振興功績者表彰式	中止	(長野市)
3/25(水)～29(日)	天皇杯・皇后杯全日本選手権大会ファイナルラウンド	中止	(東京都)
3/28(土)	日本バレーボール協会 全国競技委員長・加盟団体競技委員長会議 研修会	日程変更	(東京都)